

消防団の組織概要

会和7年4日1日租本

都道府県名	神奈川県		〒253-0196			
市町村名	寒川町		所在地 <mark>高座郡寒川町宮山165</mark>			
消防団事務所管	町民安全課	電話番号(直通)	0467-74-1111	FAX	0467-74-2833	
消防団名	寒川町消防団	メールアドレス	syoubou@town.samukawa.kanagawa.jp			

		分団数		11	分団	ホームページURL		
組織	うち機能別分団数			1	分団	SNSアカウント		
		方面隊数		2	隊			
		部数		20	部	消防団活動事例•		
	班数			35	班	PR等		
団員数	条例定数			178	人			
	実員数			164	人	寒川町消防団は 令和5年度まで町定した実践的な火災 令和6年度に基礎用いた訓練を行い、		
	男性団員数 女性団員数			163	人			
				1	人			
		基本団員数		159	人	この訓練では、樽		
	大規模災害団員数			5	人	ンタイプノズルを流 た。		
	その他の機能別団員数			0	人	今年度は実践的着隊として1つの		
職業構成別団員数		国家公務員	0	人	施するという内容で			
	地方公務員			12	人			
	都道府県職員			0	人			
		市区町村等職員		12	人			
	特列	株法人等公務員に準ずる	3	人				
	農協職員			3	人	TO TO NOTES OF		
	郵政職員			1	人	a bis held the		
		その他	148	人	WILLIAM OF			
		普通消防ポンプ自動車	3	台				
ポンプ		水槽付消防ポンプ自動車	0	台				
	ポ型	小型動力ポンプ付積載	战車	7	台			
	小型動	小型動力ポンプ(車両に積載していた	1	台				
	チ引き動力ポンプ			0	台			
年額報酬	報酬額(階級:団員) 年額			47,700	円			
	(参考)交付税単価(階級:団員) 年額			36,500	円			
出動		火災		8,000	円			
動報酬	根 州 風水害等の災害		8,000	円				

寒川町消防団は地域の安全を守るために訓練を実施しています。

令和5年度まで町で開催されていた消防操法大会を廃止し、実際の火災現場を想 定した実践的な火災対応訓練を実施することになりました。

令和6年度に基礎訓練として、新たに配付された50mmホースとガンタイプノズルを用いた訓練を行い、機材の取り扱いに習熟し、技術向上を図りました。 この訓練では、模擬消火栓を使用し、消防水利として二又分水器と50mmホース、ガ

ンタイプノズルを活用して、6つの火点を倒すまでの活動過程や時間を確認しまし

今年度は実践的な訓練として、模擬家屋を作成し、そこで火災が起きたとき、最先 着隊として1つの分団のみが現場到着したという想定で各分団適切な現場活動を実 施するという内容で訓練会を実施する予定です。



^{※1:「}消防団の組織概要等の調査」による。

^{※2:「}年額報酬」「出動報酬」の額は、令和7年4月1日現在の条例で定める額。

[「]出動報酬」については、日額で定めがある場合は最大額を記載。一方、日額で定めていない場合は8時間の出動に換算した額を記載。 定めがない場合又は年額支給の場合には「-」と記載。

^{※3:}詳しくは、各市町村等のホームページ等を参照。